

達成度：R2.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

生涯学習課の目標（令和元年度）自己評価書

生涯学習課長 鵜澤 勝己

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 生涯学習の推進（社会教育班）</p> <p>生涯学習を推進するため、生きがいを大切にする人生や仲間づくりを育むための自立的な自己教育と相互教育を基本にしたコミュニティ形成につながる地域の人材の育成を目的に家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携した各種事業を実施します。</p> <p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業 家庭教育学級（直営事業、小中学校への設置） ・成人教育推進事業 実行委員会形式 成人式（20歳） 	<p>4</p> <p>4</p>	<p>①生涯学習推進事業</p> <p>○家庭教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローズマリー学級・・・就学前児童の保護者対象（学級生22人）の学習会を10回開催しました。 ・各学校の家庭教育学級・・・各学校の学級生は、酒々井小17人、大室台小13人、酒々井中20人でした。学習会は酒々井小、酒々井中は7回、大室台小は6回行いました。各学級とも学習内容に工夫が見られ、親の学びと交流を深めるとともに、家庭での話題の一環となり親子の絆もさらに深めることができました。 ・家庭教育相談の対応・・・週2回（木・金）に対応しています。令和元年度の相談件数はありませんでしたが、家庭教育学級の学習会時に相談を受けることができました。 <p>○成人教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式・・・1月12日、プリミエール酒々井文化ホールにおいて行いました。（参加新成人132人）

<p>・人権教育推進事業 (障害のある人、男女共同参画、同和問題等をテーマとした人権教育セミナーを年6回実施)</p> <p>・社会教育関係団体育成事業 (婦人会、PTA等事業費助成)</p> <p>・コミュニティ・フォーラム 住民協働課連携</p> <p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <p>・学校教育支援促進事業 地域ボランティアによる小中学校教育支援</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>新成人の実行委員による式典の進行、新成人のつどいを実施し、式典では厳粛な雰囲気の中、新成人となる決意を新たにし、新成人のつどいでは恩師や友人との旧交を暖めることができました。</p> <p>○人権教育推進事業</p> <p>・人権教育セミナーの開催・・・令和元年度に6回開催しました。(参加人数延べ802人)あらゆる人権問題の解消を目指し、人権に対する理解を深め、人権意識の向上を図りました。</p> <p>・人権教育の啓発活動・・・各学校の人権教育教材として貸し出しを行いました。</p> <p>○社会教育関係団体育成事業</p> <p>町婦人会、町PTA連絡協議会等、各社会教育関係団体の育成を目的に補助金を交付しました。</p> <p>○コミュニティ・フォーラム</p> <p>町長部局(住民協働課)と連携</p> <p>・11月10日に中央公民館を会場に実施しました。</p> <p>「女性の活躍で生まれる輝くまちづくり」をテーマとしたトークセッションや「自治会の役割と活性化について」というテーマで事例発表を行いました。町内外あわせて128名の参加がありました。</p> <p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <p>○学校教育支援促進事業</p> <p>・3校それぞれ支援コーディネーターを中心に、地域住民や保護者の協力を得て、充実した活動を展開しました。児童・生徒にとってより良い学習環境を整えることができた</p>
---	-------------------------------------	---

<p>・土曜日の教育支援体制等構築事業 小学生補習（中央公民館と共同開催）</p> <p>・地域未来塾の実施 中学生補習</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>とともに、支援者にとっても自己実現の場となることができました。</p> <p>ミシン指導の補助やプール監督補助等の授業支援、環境整備等を行いました。</p> <p>各校の特色として、酒々井小学校では昔遊び支援や総合学習授業補助、大室台小学校ではサツマイモ育成支援やビオトープ整備、酒々井中学校では学習支援があげられます。</p> <p>○土曜日の教育支援体制等構築事業（中央公民館と共同開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3・4年生対象の「こども青樹堂」では、児童29名に、全15回の学習会を実施しました。（コロナウイルス感染予防のため2回休止） ・5・6年生対象の「こども青樹堂」では、児童21名に、全16回の学習会を実施しました。（コロナウイルス感染予防のため1回休止） ・児童からは、授業への理解が深まった・家庭での話題が広がった等の感想が上がり、学力向上を図ることができました。 <p>○地域未来塾の実施</p> <p>中学生の希望者を対象に元教員などの地域住民の協力を得て、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目的に学習支援を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 日曜日の午後を中心に年間35回実施（コロナウイルス感染予防のため2回休止） ・申込者数 1年：12人 2年：11人 3年：9人
--	-------------------	---

<p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成会連絡協議会事業 球技大会、体験教室等 ・青少年相談員連絡協議会事業 つり大会、綱引き大会、星空の映写会等 ・陸別町児童交流事業 ・長野原町児童交流事業 	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>③青少年健全育成事業</p> <p>○子ども会育成会連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技大会・・・6月23日、酒々井小学校においてドッジボールを行い、異なる学年や地域の児童たちの交流を図りました。(参加者3チーム35人) ・体験教室・・・11月30日、コミュニティプラザにおいて、紙飛行機教室やカウボーイパン作り体験を行い、楽しみながら体験学習を行いました。(参加者80人) <p>○青少年相談員連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月27日に星空の映写会を行いました。 <p>紙芝居の会による紙芝居上映のあと、「グリンチ」の上映を行いました。熱中症予防のため屋内での映写会となってしまいましたが、親子・友達同士で楽しむことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定していた綱引き大会は、スポーツ・レクリエーション祭が台風のため中止になったことに伴い実施しませんでした。 <p>○陸別町児童交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月21日～23日に町内の小学6年生20名を対象に北海道陸別町における陸別町役場表敬訪問や陸別小学校の児童たちとの交流、自然体験等を実施しました。事前学習や訪問を通して一人ひとりが自覚と責任感をもって積極的に活動することができ、大きく成長することができました。 <p>○長野原町児童交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月7日～9日に町内の小学5年生25名を対象に、群馬県長野原町において、児童交流事業を行いました。長野
--	-------------------------------------	---

<p>・青少年おもてなしカレッジ事業</p> <p>④同和対策集会所事業</p> <p>・学力向上学級</p> <p>・生け花教室</p> <p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の地域資源である歴史と文化を守り育て伝えるとともに観光・交流に資する事業を行います。</p>	<p>原町で開催されている浅間高原雪合戦に参加し、炎のまつりや八ツ場ダム見学を行いました。事業を通して一人ひとりが自覚と責任感をもって積極的に活動することができ、大きく成長することができました。</p> <p>4 ○青少年おもてなしカレッジ</p> <p>・町内小学4年生から中学2年生まで11名の参加者を対象に全10回の学習会を開催し、町内外の歴史・観光・文化などの理解を深めることが出来ました。また、町行事でもある、墨古沢遺跡国史跡指定記念講演会への参加も積極的に行うことにより、おもてなしの心や酒々井町の素晴らしさについて学ぶことができました。参加を予定していたふるさとまつりのこども流鏑馬は雨天のため中止になりました。</p> <p>4 ④同和対策集会所事業</p> <p>4 ○学力向上学級</p> <p>酒々井小児童2名を対象に、同和対策集会所において毎月2回学習会を行い、学力向上を図ることができました。</p> <p>4 ○生け花教室</p> <p>佐藤キヨ子先生による生け花教室を、地区の成人を対象に毎月2回行い、交流と心豊かな空間を提供することができました。</p> <p>酒々井町の歴史と文化を守り育て、観光・交流に資する事業を行うとともに、史跡本佐倉城跡保存整備事業、まちの</p>
---	---

<p>史跡本佐倉城跡の保存整備と活用、旧酒々井宿周辺の保存・整備を図るまちの顔づくり推進事業、墨古沢遺跡の保存整備事業を継続して進めます。また酒々井ICの開通、アウトレットの開業以降、開発事業が著しく増加しており、埋蔵文化財の保護事業を円滑に実施します。</p> <p>①文化財保護事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財調査 開発にともなう試掘等の発掘調査を実施します。 <p>②まちの顔づくり推進事業</p> <p>江戸時代に栄えた旧酒々井宿を「酒々井町の顔」として町並み保存・整備を進めます。平成31年度は、町政施行130周年記念事業・町登録有形文化財「筋吉五郎家」公開イベントに合わせて、建物の公開及び今後の継続的利活用に向けての内装工事や公開イベントを実施します。</p> <p>③本佐倉城跡保存整備事業</p> <p>史跡本佐倉城跡の保存・活用のための史跡整備事業を行います。平成31年度は城山郭等の危険木・障害木の一部伐採を行います。</p> <p>周知・普及事業としては昨年度に本佐倉城跡国史跡指定20周年記念事業として実施した講演会の記録集の作成・刊行を行います。またこれまでの調査の概要を公民館、本庁舎玄関で展示を行うほか、ボランティアガイドと協働して本佐倉城跡見学会を継続して行います。</p>	<p>顔づくり推進事業、墨古沢遺跡保存整備事業、埋蔵文化財の保護事業を円滑に実施しました。</p> <p>4 ①文化財保護事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアウトレット、酒々井ICの開業以降、開発事業に伴う試掘等の発掘調査が増加しており、令和元年度は23件の調査等を取扱いました。 <p>3 ②まちの顔づくり推進事業</p> <p>旧酒々井宿について「酒々井町の顔」として町並み保存・整備を進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録有形文化財「筋吉五郎家」について町政施行130周年記念事業で行う公開イベントに向け内装修理工事を行いました。しかし公開イベントは台風15号による建物被害が大きく、見学も困難となり、安全確保が難しいことから中止としました。 <p>4 ③本佐倉城跡保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山郭の危険木・障害木である高木4本の伐採及び周辺樹木の剪定行いました。 ・普及事業 昨年度に本佐倉城跡国史跡指定20周年記念事業として実施した講演会の記録集の作成・刊行を行いました。3月7日には佐倉市・酒々井町のボランティアガイドの協力により現地見学会の開催を企画しましたが、コロナウイルスの影響により中止としました。また中央公民館のロビー及び本庁舎玄関での展示を継続して行いました。
---	--

<p>④墨古沢南 I 遺跡保存整備事業</p> <p>約 3 万年前の酒々井町最古の人類生活痕跡である墨古沢南 I 遺跡出土の「環状ブロック群」の残り東半分について発掘調査・報告書の作成を行い、その遺存状況や規模・内容を把握し、全国初かつ日本最大級の「環状ブロック群」としての国史跡指定を目指した保存整備事業を継続して進めていきます。</p> <p>平成 31 年度は、遺跡を適切に保存・活用していくための基本方針やその方法などの策定を目的とした『保存活用計画』の作成を 2 か年計画で実施するほか、計画策定に必要な地形測量を行います。また引き続き有識者による調査指導委員会を開催し、調査・研究・整備を的確に進めます。</p> <p>周知・普及事業としては、常設展示を引き続きコミュニティプラザで実施します。</p> <p>⑤町内埋蔵文化財調査事業</p> <p>町内の下宿栗ノ洲遺跡の範囲内で実施される個人住宅の建設に伴い、国県補助金を活用し、事前の発掘調査を緊急に実施して記録保存を行い遺跡の適切な保存を図ります。また経年劣化により腐食が進む町内の遺跡から出土した金属製品について保存処理業務を行います。</p> <p>3 スポーツ振興班</p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図ります。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>④墨古沢遺跡保存整備事業</p> <p>全国初・日本最大級の「環状ブロック群」の遺跡として国史跡指定を令和元年 10 月に受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡を適切に保存・活用していくための基本方針やその方法などの策定を目的とした『保存活用計画』の作成を開始し、併せて計画策定に必要な地形測量を行いました。 ・国史跡指定により調査指導委員会が終了。続けて有識者による保存活用計画策定委員会を立ち上げ、計画の策定を的確に進めました。 ・普及事業 11 月 16 日に国史跡指定記念講演会を実施し、197 名の参加がありました。また墨古沢遺跡の常設展示をコミュニティプラザにて継続して行いました。 <p>⑤町内埋蔵文化財調査事業</p> <p>町内の下宿栗ノ洲遺跡の範囲内で実施される個人住宅の建設に伴い、国県補助金を活用して事前の発掘調査（記録保存）を行い、遺跡の適切な保存を図りました。また経年劣化により腐食が進む町内の遺跡から出土した金属製品 4 点について保存処理業務を行いました。</p> <p>スポーツ・レクリエーション事業を実施し、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図りました。</p>
--	----------------------------	---

<p>①生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員事業 誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図ります。 ライトスポーツクラブ（毎週水曜日 19：00～酒々井中学校で開催予定） ウォークラリー大会（5月19日開催予定） <p>②連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭（10月13・14日開催予定） 各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行います。 ディスクゴルフ、グラウンドゴルフ、ソフトバレー、バドボン、インディアカ、綱引き、健康づくりコーナー、昔の遊びコーナーなど ・順天堂大学連携事業生涯学習公開講座 親子スポーツ教室（全4回・11月開催予定） 障害者スポーツ教室（全4回・7・8月開催予定） おとなも体力測定（11月4日開催予定） ノルディックウォーク教室（11・12月開催予定） ・「オリンピック・パラリンピックを体験しよう」 順天堂大学、各種体育団体等と連携し、トップアスリートを講師として招いて、オリンピック・パラリンピック競技種目のスポーツ教室を開催します。 卓球教室（6月7日開催予定） 野球講演（7月17日開催予定） ゴールボール教室（11月15日開催予定） <p>③競技スポーツの向上</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>① スポーツ推進委員・生涯スポーツの推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライトスポーツクラブは、毎週水曜日に軽スポーツを中心に事業を実施しました。 （44回開催 参加者延べ427名（前年比284名減）） ・ウォークラリー大会は、5月19日に開催しました。 （参加者36組112名（前年比23名減）） <p>② 連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭 各種体育団体等が中心となり実行委員会を組織し、10月13・14日に開催予定でしたが、台風のため全種目を中止いたしました。 ・順天堂大学連携事業生涯学習公開講座 親子スポーツ教室を10月20日（パラスポーツ）、11月3日（サッカー）、10日（バレーボール）、17日（陸上競技）の全4回実施しました。（参加者12組29名 前年比7名増） 障害者スポーツ教室を7月30・31日、8月6・7日の全4回実施し、ボッチャ・ゴールボールを体験しました。（参加者55名 前年比30名増） おとなもスポーツテストを11月4日酒々井中学校体育館（参加者16名）で、また、ノルディックウォーキング教室を2月15日に開催しました。（参加者20名） ・「オリンピック・パラリンピックを体験しよう」 卓球教室を6月7日（参加者137名）、野球講演を7月17日（参加者613名）、ゴールボール教室を11月15日（参加者588名）に開催しました。 <p>③ 競技スポーツの向上</p>
---	----------------------------	--

<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図ります。 卓球・バレーボール・バドミントン・野球・少年野球・ソフトボール・ソフトテニス・テニス・ ゴルフ・空手・剣道・少年サッカー ・ 印旛郡市民体育大会への参加及び選手派遣を行います。全 17 競技 25 種目 <p>④ 体育施設の有効活用と学校開放</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存体育施設・学校開放施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。 ・ 大室台小学校プールを活用した水泳教室の実施（小学生対象） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育協会が中心となり、各種スポーツ大会・教室を開催し、競技力の向上を図りました。（卓球・バレーボール・バドミントン・野球・少年野球・ソフトボール・ソフトテニス・テニス※台風中止・ゴルフ・空手・剣道・少年サッカー※新型コロナウイルス感染予防のため中止・駅伝※雨天中止） 参加者 1,504 名（前年比 783 名減） ・ 印旛郡市民体育大会への参加及び選手の派遣を行いました。（7 月 6 日～8 月 24 日開催 全 17 競技 25 種目中 15 競技 21 種目に 261 名を派遣。） <p>4</p> <p>④体育施設と学校開放施設の貸し出し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 墨スポーツ広場・中央台公共用地・学校開放施設を効率的かつ有効に活用し、スポーツ・レクリエーションに親しむ場を提供しました。（利用登録団体：51 団体 1,307 名） ・ 大室台小学校プールを活用し水泳教室を 7 月 20・21・22 日の午前・午後全 6 回実施しました。（参加者 218 名）
---	---